

操業中の海中転落に注意!

【平成29年5月】

【事故概要】

平成29年5月13日「漁に出た漁船が戻ってこない。」との漁協から通報を受け捜索中、無人で漂泊中の漁船が発見されました。船長1名は海中転落した可能性があり、行方不明となっています。

一人乗り漁船での安全な運航のために



集団での操業

単独での操業を避け、
2隻以上での集団操業を心がけましょう



気象情報の入手



出港時はもちろんのこと、航行・操業時にあっても、気象情報の変化に注意しましょう。荒天時は「出航しない」または「早めの帰航」の判断が重要です。



連絡手段の確保

無線や携帯電話により定期連絡を行いましょう。
携帯電話は**防水パック**等に入れ携行し、常に連絡手段を確保しましょう。



海中転落への備え



万一の海中転落に備え、**救命胴衣**を着用しましょう。
また、船上に上がるためのハシゴやロープの設置しましょう。

●「海の安全情報」～最新の気象情報を入手するために～

海上保安庁では、インターネットや電子メールで全国各地の灯台などで観測した気象・海象の状況、気象庁が発表する気象警報・注意報をはじめとした、海の安全に関する情報を提供しています

「海の安全情報」携帯電話用サイト
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/m/index.html>



「海の安全情報」スマートフォン用サイト
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>



「海の安全情報」緊急情報配信サービス
<http://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>



気象警報・注意報の例



スマートフォン用サイト

お問い合わせ



海上保安庁

〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3
(安全対策課) 03-3591-6361

海の安全情報

検索